

### 第3 立地環境特性地区別集計

#### 1 立地環境特性地区別状況

##### (1) 立地環境特性地区別の事業所数

##### 商業集積地区の事業所が約6割を占める

立地環境特性地区別にみると、商業集積地区が4万717事業所（構成比58.2%）と最も多く、次いで住宅地区が1万4463事業所（同20.7%）、オフィス街地区が9978事業所（同14.3%）の順となっている。

商業集積地区の内訳をみると、駅周辺型が2万4500事業所（構成比60.2%）と最も多く、次いで住宅地背景型が9812事業所（同24.1%）、市街地型が4474事業所（同11.0%）の順となっている。（図11、表12）

図11 立地環境特性地区別 事業所数の構成比

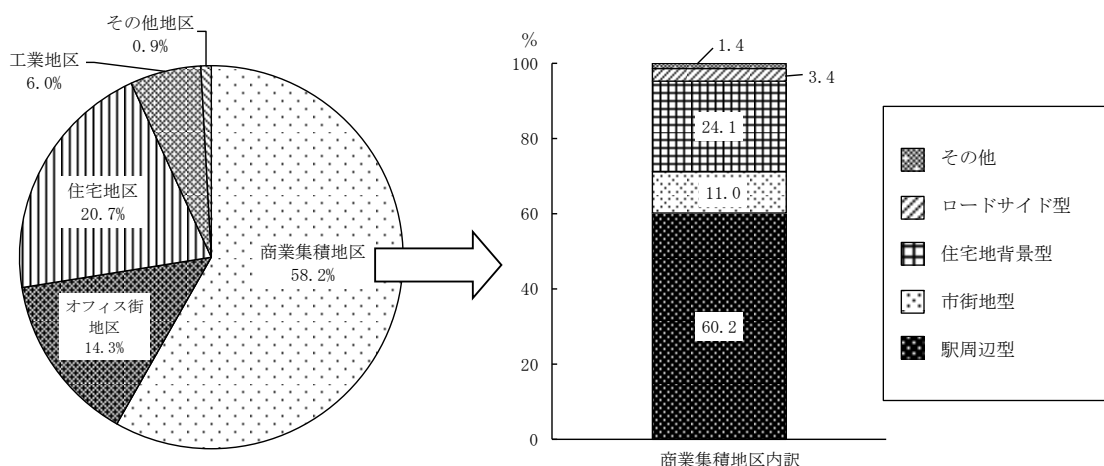


表12 立地環境特性地区別 事業所数

立地環境特性地区	実数	構成比	
		総数	商業集積地区内訳
総数	69,956	100.0	-
商業集積地区	40,717	58.2	100.0
駅周辺型商業集積地区	24,500	35.0	60.2
市街地型商業集積地区	4,474	6.4	11.0
住宅地背景型商業集積地区	9,812	14.0	24.1
ロードサイド型商業集積地区	1,368	2.0	3.4
その他の商業集積地区	563	0.8	1.4
オフィス街地区	9,978	14.3	-
住宅地区	14,463	20.7	-
工業地区	4,186	6.0	-
その他地区	612	0.9	-

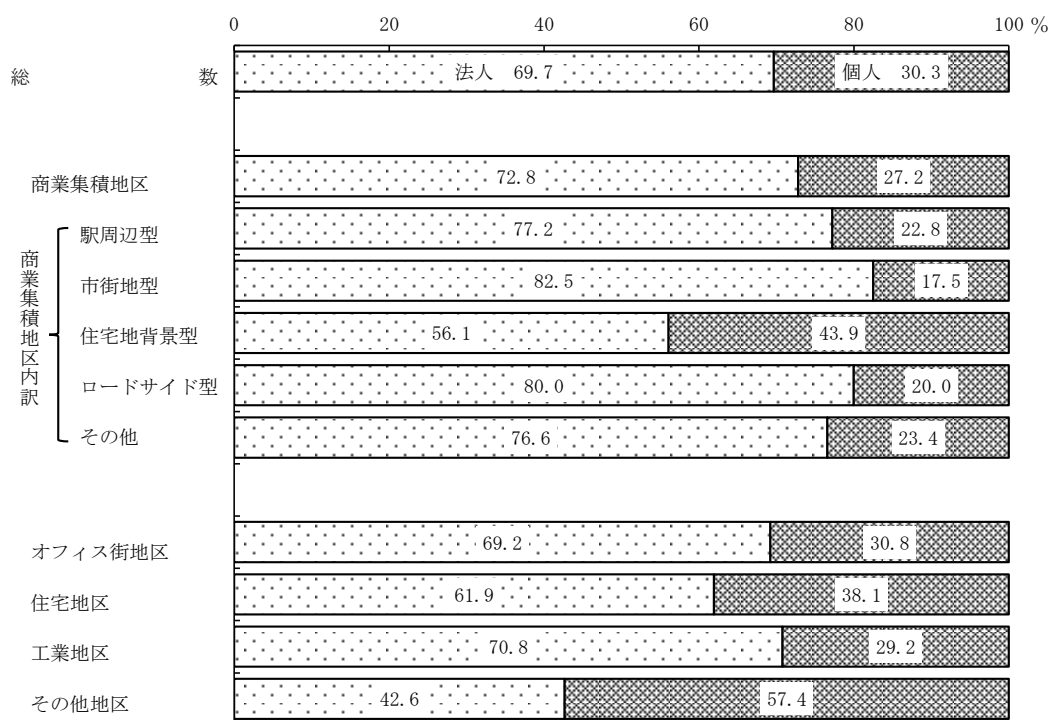
注) 商業集積地区内訳の値は、商業集積地区の値を100.0としたときの割合である。

経営組織別にみると、総数では法人経営事業所が69.7%、個人経営事業所が30.3%となっており、法人経営事業所が約7割を占めている。

立地環境特性地区別にみると、法人経営事業所の割合が、商業集積地区、工業地区では7割を超えている一方、その他地区では6割近くが個人経営事業所となっている。

商業集積地区の内訳をみると、住宅地背景型で個人経営事業所の割合が4割を超えている以外は、法人経営事業所が約8割を占めている。(図12、表13)

図12 立地環境特性地区別 経営組織別 事業所数の構成比



注) 「個人」には「法人でない団体」を含む。

表13 立地環境特性地区別 経営組織別 事業所数

立地環境特性地区	事業所数			経営組織別構成比		
	総数	法人	個人	総数 %	法人 %	個人 %
総数	69,956	48,726	21,230	100.0	69.7	30.3
商業集積地区	40,717	29,636	11,081	100.0	72.8	27.2
駅周辺型商業集積地区	24,500	18,919	5,581	100.0	77.2	22.8
市街地型商業集積地区	4,474	3,691	783	100.0	82.5	17.5
住宅地背景型商業集積地区	9,812	5,501	4,311	100.0	56.1	43.9
ロードサイド型商業集積地区	1,368	1,094	274	100.0	80.0	20.0
その他の商業集積地区	563	431	132	100.0	76.6	23.4
オフィス街地区	9,978	6,907	3,071	100.0	69.2	30.8
住宅地区	14,463	8,959	5,504	100.0	61.9	38.1
工業地区	4,186	2,963	1,223	100.0	70.8	29.2
その他地区	612	261	351	100.0	42.6	57.4

注) 「個人」には「法人でない団体」を含む。

産業中分類別に事業所数をみると、総数では「その他の小売業」が2万5887事業所（構成比37.0%）と最も多く、次いで「飲食料品小売業」が2万2323事業所（同31.9%）となっている。

立地環境特性地区別にみると、商業集積地区、オフィス街地区、住宅地区、その他地区では「その他の小売業」の割合が最も大きく、工業地区では「飲食料品小売業」の割合が最も大きい。

商業集積地区の内訳をみると、駅周辺型、市街地型、ロードサイド型では「その他の小売業」が最も大きく、住宅地背景型では「飲食料品小売業」が最も大きくなっている。（図13、表14）

図13 立地環境特性地区別 産業中分類別 事業所数の構成比

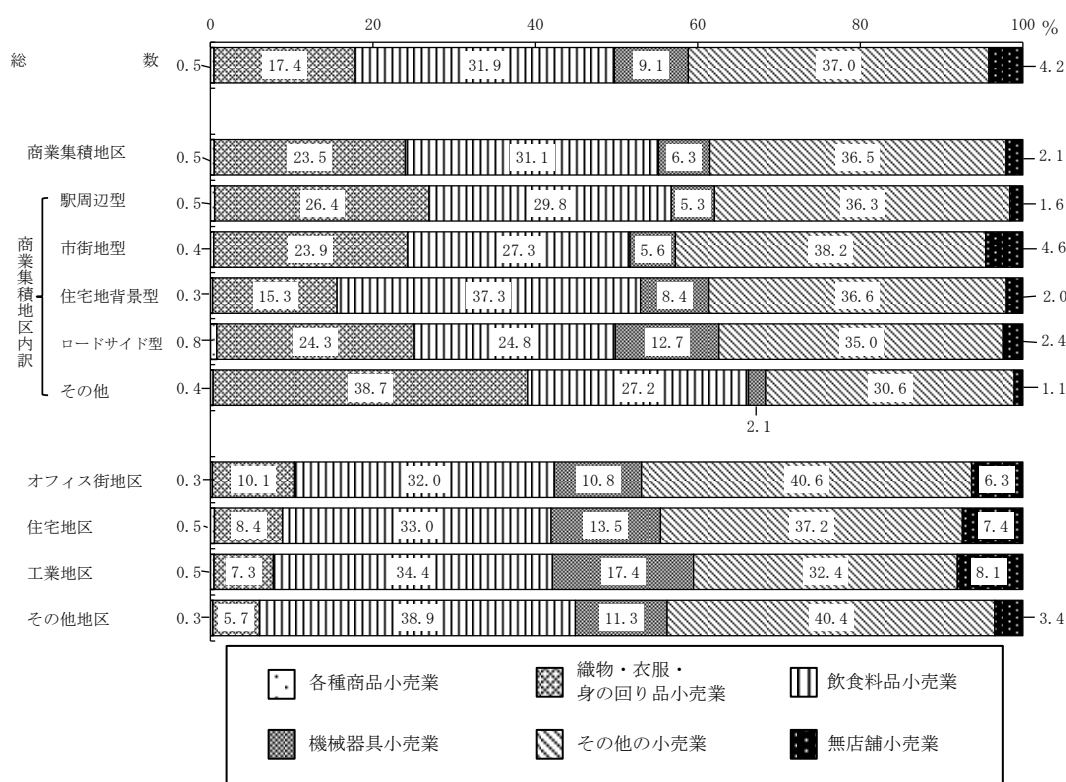


表14 立地環境特性地区別 産業中分類別 事業所数

立地環境特性地区	総数		56 各種商品小売業		57 織物・衣服・身の回り品小売業		58 飲食料品小売業		59 機械器具小売業		60 その他の小売業		61 無店舗小売業	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
総数	69,956	100.0	319	0.5	12,143	17.4	22,323	31.9	6,379	9.1	25,887	37.0	2,905	4.2
商業集積地区	40,717	100.0	194	0.5	9,586	23.5	12,681	31.1	2,559	6.3	14,854	36.5	843	2.1
駅周辺型商業集積地区	24,500	100.0	134	0.5	6,462	26.4	7,303	29.8	1,302	5.3	8,900	36.3	399	1.6
市街地型商業集積地区	4,474	100.0	19	0.4	1,069	23.9	1,223	27.3	250	5.6	1,709	38.2	204	4.6
住宅地背景型商業集積地区	9,812	100.0	28	0.3	1,505	15.3	3,663	37.3	821	8.4	3,594	36.6	201	2.0
ロードサイド型商業集積地区	1,368	100.0	11	0.8	332	24.3	339	24.8	174	12.7	479	35.0	33	2.4
その他の商業集積地区	563	100.0	2	0.4	218	38.7	153	27.2	12	2.1	172	30.6	6	1.1
オフィス街地区	9,978	100.0	28	0.3	1,004	10.1	3,191	32.0	1,076	10.8	4,051	40.6	628	6.3
住宅地区	14,463	100.0	76	0.5	1,213	8.4	4,775	33.0	1,947	13.5	5,377	37.2	1,075	7.4
工業地区	4,186	100.0	19	0.5	305	7.3	1,438	34.4	728	17.4	1,358	32.4	338	8.1
その他地区	612	100.0	2	0.3	35	5.7	238	38.9	69	11.3	247	40.4	21	3.4

## (2) 立地環境特性地区別の従業者数

### 商業集積地区が5割以上を占め、うち駅周辺型が最も大きい

立地環境特性地区別にみると、商業集積地区が35万4828人（構成比57.9%）と最も多く、次いで住宅地区が11万5557人（同18.8%）、オフィス街地区が8万5666人（同14.0%）の順となっている。

商業集積地区の内訳をみると、駅周辺型が22万8431人（構成比64.4%）と6割を超え、次いで住宅地背景型が6万2396人（同17.6%）、市街地型が4万3824人（同12.4%）の順となっている。（図14、表15）

図14 立地環境特性地区別 従業者数の構成比

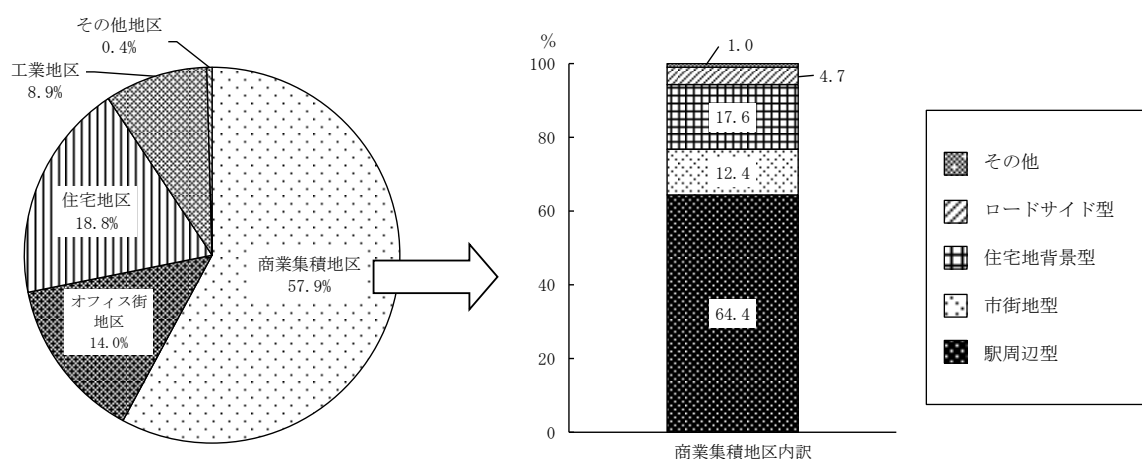


表15 立地環境特性地区別 従業者数

立地環境特性地区	実数	構成比	
		総数	商業集積地区内訳
総数	613,203	100.0	-
商業集積地区	354,828	57.9	100.0
駅周辺型商業集積地区	228,431	37.3	64.4
市街地型商業集積地区	43,824	7.1	12.4
住宅地背景型商業集積地区	62,396	10.2	17.6
ロードサイド型商業集積地区	16,743	2.7	4.7
その他の商業集積地区	3,434	0.6	1.0
オフィス街地区	85,666	14.0	-
住宅地区	115,557	18.8	-
工業地区	54,402	8.9	-
その他地区	2,750	0.4	-

注) 商業集積地区内訳の値は、商業集積地区の値を100.0としたときの割合である。

産業中分類別に従業者数をみると、総数では「飲食料品小売業」が24万3059人（構成比39.6%）と最も多く、次いで「その他の小売業」が16万7914人（同27.4%）となっている。

立地環境特性地区別にみると、すべての地区で「飲食料品小売業」の割合が最も大きく、約4割を占めている。

商業集積地区の内訳をみると、同様に、すべての地区で「飲食料品小売業」の割合が最も大きく、なかでも住宅地背景型では4割を超えている。（図15、表16）

図15 立地環境特性地区別 産業中分類別 従業者数の構成比

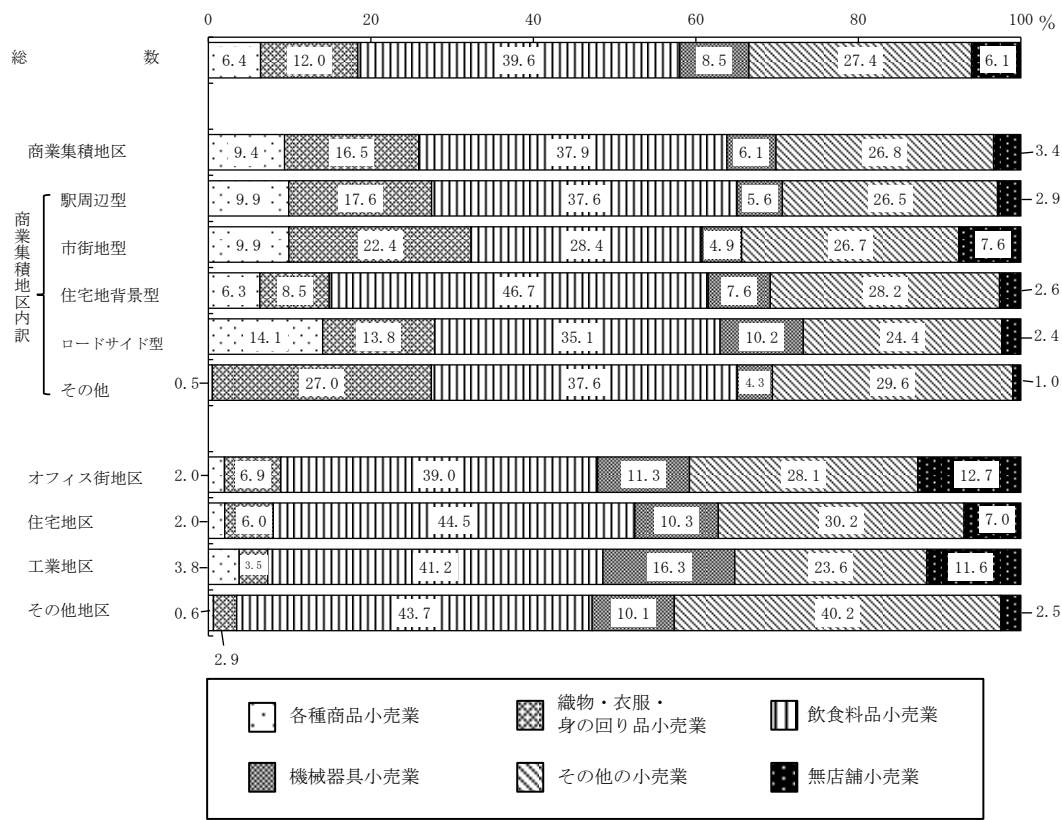


表16 立地環境特性地区別 産業中分類別 従業者数

立地環境特性地区	総数		56 各種商品小売業		57 繊維・衣服・身の回り品小売業		58 飲食料品小売業		59 機械器具小売業		60 その他の小売業		61 無店舗小売業	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
総数	613,203	100.0	39,366	6.4	73,406	12.0	243,059	39.6	52,195	8.5	167,914	27.4	37,263	6.1
商業集積地区	354,828	100.0	33,248	9.4	58,572	16.5	134,613	37.9	21,497	6.1	94,946	26.8	11,952	3.4
駅周辺型商業集積地区	228,431	100.0	22,572	9.9	40,191	17.6	85,864	37.6	12,737	5.6	60,526	26.5	6,541	2.9
市街地型商業集積地区	43,824	100.0	4,349	9.9	9,820	22.4	12,464	28.4	2,132	4.9	11,709	26.7	3,350	7.6
住宅地背景型商業集積地区	62,396	100.0	3,953	6.3	5,329	8.5	29,111	46.7	4,764	7.6	17,608	28.2	1,631	2.6
ロードサイド型商業集積地区	16,743	100.0	2,357	14.1	2,306	13.8	5,882	35.1	1,715	10.2	4,087	24.4	396	2.4
その他の商業集積地区	3,434	100.0	17	0.5	926	27.0	1,292	37.6	149	4.3	4,087	29.6	34	1.0
オフィス街地区	85,666	100.0	1,705	2.0	5,925	6.9	33,405	39.0	9,702	11.3	24,070	28.1	10,859	12.7
住宅地区	115,557	100.0	2,327	2.0	6,915	6.0	51,409	44.5	11,875	10.3	34,947	30.2	8,084	7.0
工業地区	54,402	100.0	2,069	3.8	1,915	3.5	22,429	41.2	8,843	16.3	12,846	23.6	6,300	11.6
その他地区	2,750	100.0	17	0.6	79	2.9	1,203	43.7	278	10.1	1,105	40.2	68	2.5

### (3) 立地環境特性地区別の年間商品販売額

#### 商業集積地区、オフィス街地区の2地区で全体の7割を占めている

立地環境特性地区別にみると、商業集積地区が9兆1928億88百万円(構成比58.0%)と最も多く、次いでオフィス街地区が2兆8553億58百万円(同18.0%)となっており、これら2地区で7割を超えている。

商業集積地区の内訳をみると、駅周辺型が5兆9914億80百万円(構成比65.2%)と6割を超え、次いで市街地型が1兆4922億93百万円(同16.2%)、住宅地背景型が1兆2647億52百万円(同13.8%)の順となっている。(図16、表17)

図16 立地環境特性格地区別 年間商品販売額の構成比

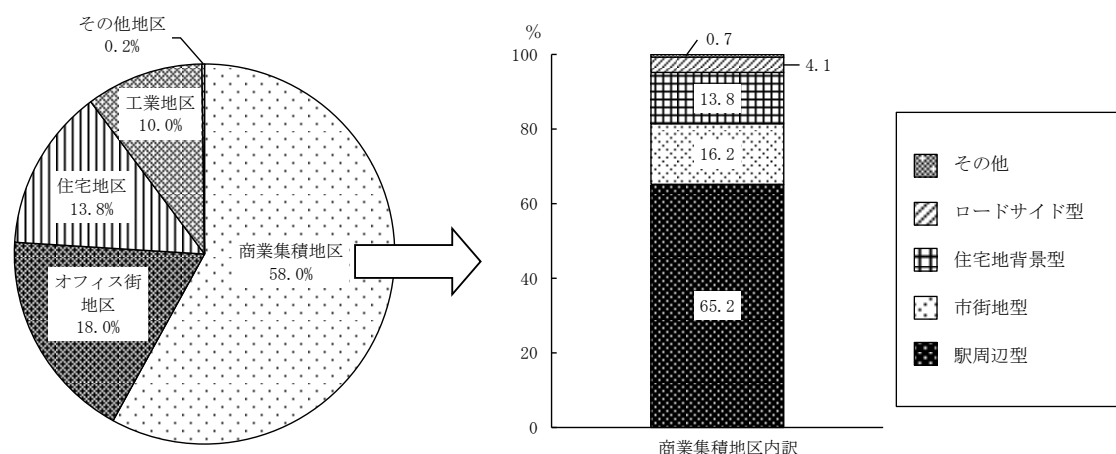


表17 立地環境特性格地区別 年間商品販売額

立地環境特性地区	実数	構成比	
		総数	商業集積地区内訳
総数	15,855,062	100.0	-
商業集積地区	9,192,888	58.0	100.0
駅周辺型商業集積地区	5,991,480	37.8	65.2
市街地型商業集積地区	1,492,293	9.4	16.2
住宅地背景型商業集積地区	1,264,752	8.0	13.8
ロードサイド型商業集積地区	375,855	2.4	4.1
その他の商業集積地区	68,507	0.4	0.7
オフィス街地区	2,855,358	18.0	-
住宅地区	2,188,531	13.8	-
工業地区	1,583,437	10.0	-
その他地区	34,849	0.2	-

注) 商業集積地区内訳の値は、商業集積地区の値を100.0としたときの割合である。

産業中分類別に年間商品販売額をみると、総数では「その他の小売業」が4兆1710億35百万円（構成比26.3%）と最も多く、次いで「飲食料品小売業」が3兆6971億56百万円（同23.3%）となっている。

立地環境特性地区別にみると、商業集積地区及びオフィス街地区では「その他の小売業」（構成比 商業集積地区23.6%、オフィス街地区33.6%）、住宅地区では「飲食料品小売業」（同32.9%）の割合が最も大きい。

商業集積地区の内訳をみると、駅周辺型では「各種商品小売業」（構成比22.8%）、市街地型では「その他の小売業」（同26.0%）、住宅地背景型では「飲食料品小売業」（同33.1%）の年間商品販売額の割合が最も大きい。（図17、表18）

図17 立地環境特性地区別 産業中分類別 年間商品販売額の構成比

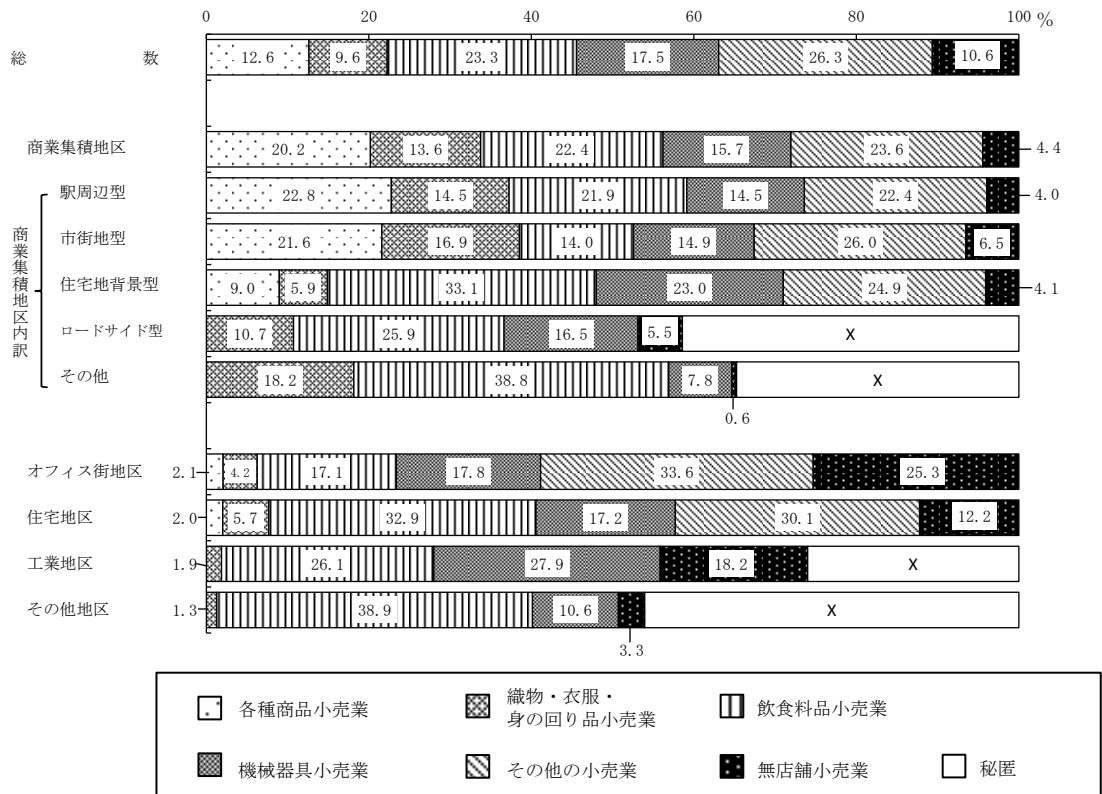


表18 立地環境特性地区別 産業中分類別 年間商品販売額

立地環境特性地区	総数		56 各種商品小売業		57 織物・衣服・身の回り品小売業		58 飲食料品小売業		59 機械器具小売業		60 その他の小売業		61 無店舗小売業	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
総数	15,855,062	100.0	2,003,145	12.6	1,522,959	9.6	3,697,156	23.3	2,774,527	17.5	4,171,035	26.3	1,686,240	10.6
商業集積地区	9,192,888	100.0	1,855,637	20.2	1,249,106	13.6	2,061,555	22.4	1,447,348	15.7	2,171,568	23.6	407,673	4.4
駅周辺型商業集積地区	5,991,480	100.0	1,364,300	22.8	868,666	14.5	1,309,639	21.9	867,344	14.5	1,344,121	22.4	237,409	4.0
市街地型商業集積地区	1,492,293	100.0	322,433	21.6	252,806	16.9	209,295	14.0	221,874	14.9	388,299	26.0	97,586	6.5
住宅地背景型商業集積地区	1,264,752	100.0	113,506	9.0	74,855	5.9	418,705	33.1	290,852	23.0	315,075	24.9	51,759	4.1
ロードサイド型商業集積地区	375,855	100.0	X	X	40,342	10.7	97,360	25.9	61,953	16.5	X	X	20,522	5.5
その他の商業集積地区	68,507	100.0	X	X	12,437	18.2	26,555	38.8	5,324	7.8	X	X	397	0.6
オフィス街地区	2,855,358	100.0	59,021	2.1	119,915	4.2	488,500	17.1	506,926	17.8	958,649	33.6	722,347	25.3
住宅地区	2,188,531	100.0	43,806	2.0	123,764	5.7	720,036	32.9	375,451	17.2	658,075	30.1	267,400	12.2
工業地区	1,583,437	100.0	X	X	29,730	1.9	413,520	26.1	441,122	27.9	X	X	287,686	18.2
その他地区	34,849	100.0	X	X	445	1.3	13,545	38.9	3,680	10.6	X	X	1,135	3.3

#### (4) 立地環境特性地区別の売場面積

商業集積地区、住宅地区の2地区で全体の8割を占めている

立地環境特性地区別にみると、商業集積地区が628万5463㎡（構成比64.9%）と最も多く、次いで住宅地区が157万100㎡（同16.2%）となっており、これら2地区で8割を占めている。

商業集積地区の内訳をみると、駅周辺型が410万3434㎡（構成比65.3%）と6割を超え、次いで住宅地背景型が98万2279㎡（同15.6%）、市街地型が71万9340㎡（同11.4%）の順となっている。（図18、表19）

図18 立地環境特性地区別 売場面積の構成比

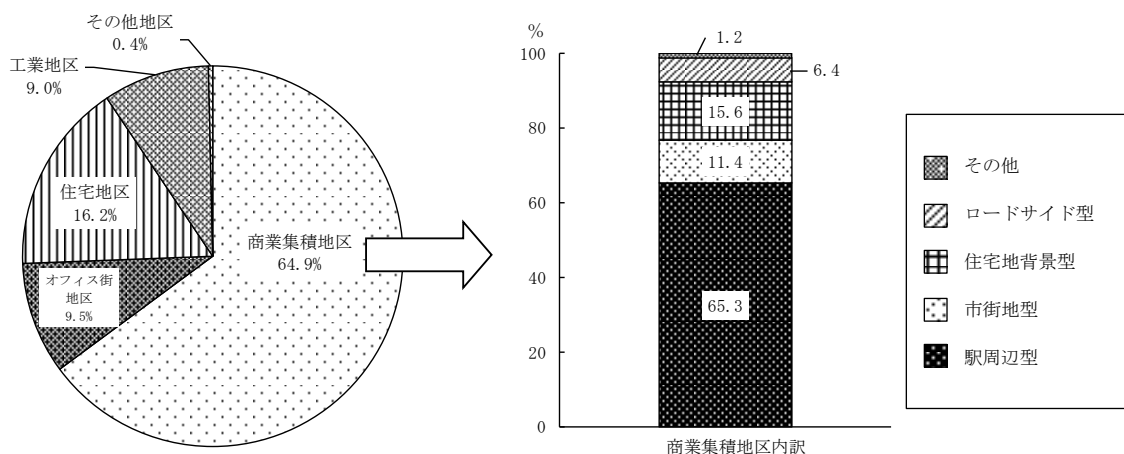


表19 立地環境特性地区別 売場面積

立地環境特性地区	実数	構成比	
		総数	商業集積地区内訳
総数	9,687,256	100.0	-
商業集積地区	6,285,463	64.9	100.0
駅周辺型商業集積地区	4,103,434	42.4	65.3
市街地型商業集積地区	719,340	7.4	11.4
住宅地背景型商業集積地区	982,279	10.1	15.6
ロードサイド型商業集積地区	404,533	4.2	6.4
その他の商業集積地区	75,877	0.8	1.2
オフィス街地区	921,451	9.5	-
住宅地区	1,570,100	16.2	-
工業地区	874,876	9.0	-
その他地区	35,366	0.4	-

注) 商業集積地区内訳の値は、商業集積地区の値を100.0としたときの割合である。



産業中分類別に売場面積をみると、総数では「その他の小売業」が301万1520㎡（構成比31.1%）と最も多く、次いで「飲食料品小売業」が259万8875㎡（同26.8%）となっている。

立地環境特性地区別にみると、商業集積地区及びオフィス街地区では「その他の小売業」（構成比 商業集積地区28.5%、オフィス街地区36.7%）の割合が最も大きく、住宅地区では「飲食料品小売業」（同38.2%）の割合が最も大きい。

商業集積地区の内訳をみると、駅周辺型では「各種商品小売業」（構成比25.8%）、市街地型では「その他の小売業」（同31.4%）、住宅地背景型では「飲食料品小売業」（同33.3%）の売場面積の割合が最も大きい。（図19、表20）

図19 立地環境特性地区別 産業中分類別 売場面積の構成比

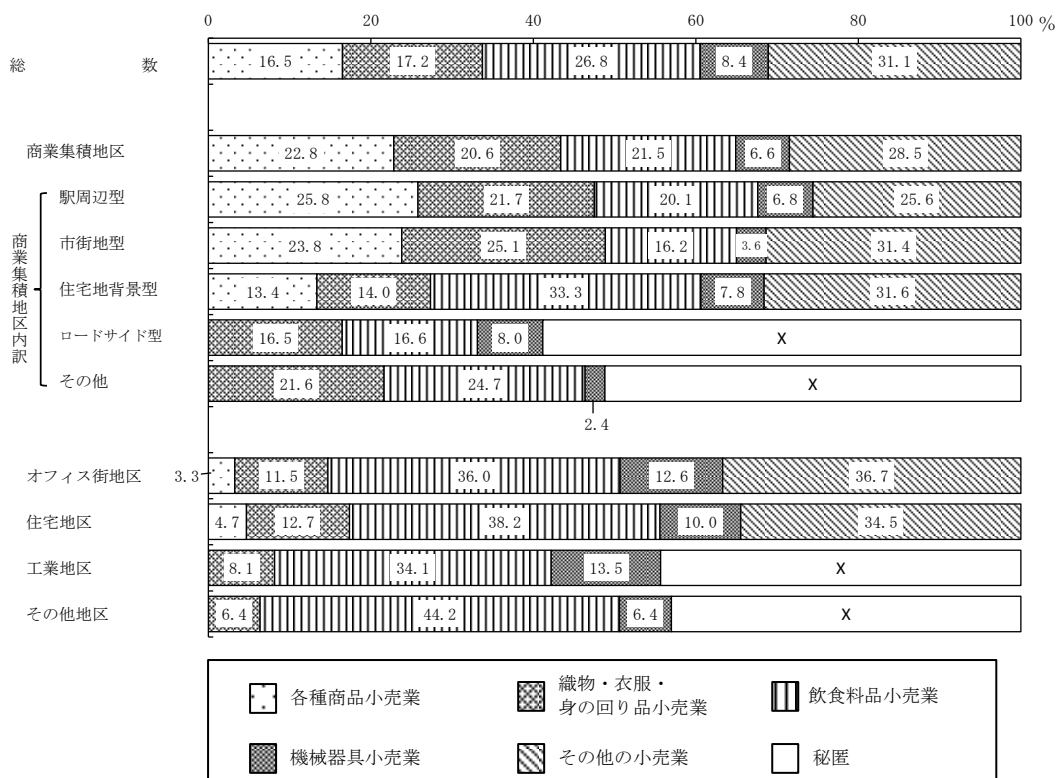


表20 立地環境特性地区別 産業中分類別 売場面積

立地環境特性地区	総数		56 各種商品小売業		57 織物・衣服・身の回り品小売業		58 飲食料品小売業		59 機械器具小売業		60 その他の小売業		61 無店舗小売業	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
	㎡	%	㎡	%	㎡	%	㎡	%	㎡	%	㎡	%	㎡	%
総数	9,687,256	100.0	1,597,685	16.5	1,670,191	17.2	2,598,875	26.8	808,985	8.4	3,011,520	31.1	-	-
商業集積地区	6,285,463	100.0	1,433,742	22.8	1,292,049	20.6	1,353,752	21.5	416,056	6.6	1,789,864	28.5	-	-
駅周辺型商業集積地区	4,103,434	100.0	1,058,780	25.8	891,284	21.7	824,575	20.1	279,145	6.8	1,049,650	25.6	-	-
市街地型商業集積地区	719,340	100.0	171,176	23.8	180,286	25.1	116,223	16.2	26,060	3.6	225,595	31.4	-	-
住宅地背景型商業集積地区	982,279	100.0	131,315	13.4	137,377	14.0	326,857	33.3	76,500	7.8	310,230	31.6	-	-
ロードサイド型商業集積地区	404,533	100.0	X	X	66,687	16.5	67,334	16.6	32,496	8.0	X	X	-	-
その他の商業集積地区	75,877	100.0	X	X	16,415	21.6	18,763	24.7	1,855	2.4	X	X	-	-
オフィス街地区	921,451	100.0	30,056	3.3	105,549	11.5	331,529	36.0	116,370	12.6	337,947	36.7	-	-
住宅地区	1,570,100	100.0	73,642	4.7	199,047	12.7	600,031	38.2	156,422	10.0	540,958	34.5	-	-
工業地区	874,876	100.0	X	X	71,289	8.1	297,924	34.1	117,872	13.5	X	X	-	-
その他地区	35,366	100.0	X	X	2,257	6.4	15,639	44.2	2,265	6.4	X	X	-	-

## (5) 立地環境特性地区別の1事業所当たりの年間商品販売額

### 1事業所当たりの年間商品販売額は工業地区が最も高い

1事業所当たりの年間商品販売額は2億2664万円で、平成19年商業統計調査と比べて34.7%の増加となった。

立地環境特性地区別にみると、オフィス街地区、工業地区の2地区が小売業平均を上回っており、なかでも工業地区は3億7827万円と最も高い。

商業集積地区の内訳をみると、駅周辺型、市街地型及びロードサイド型では小売業平均を上回っており、なかでも市街地型は3億3355万円と非常に高い。

(図20、表21)

図20 立地環境特性地区別 1事業所当たりの年間商品販売額

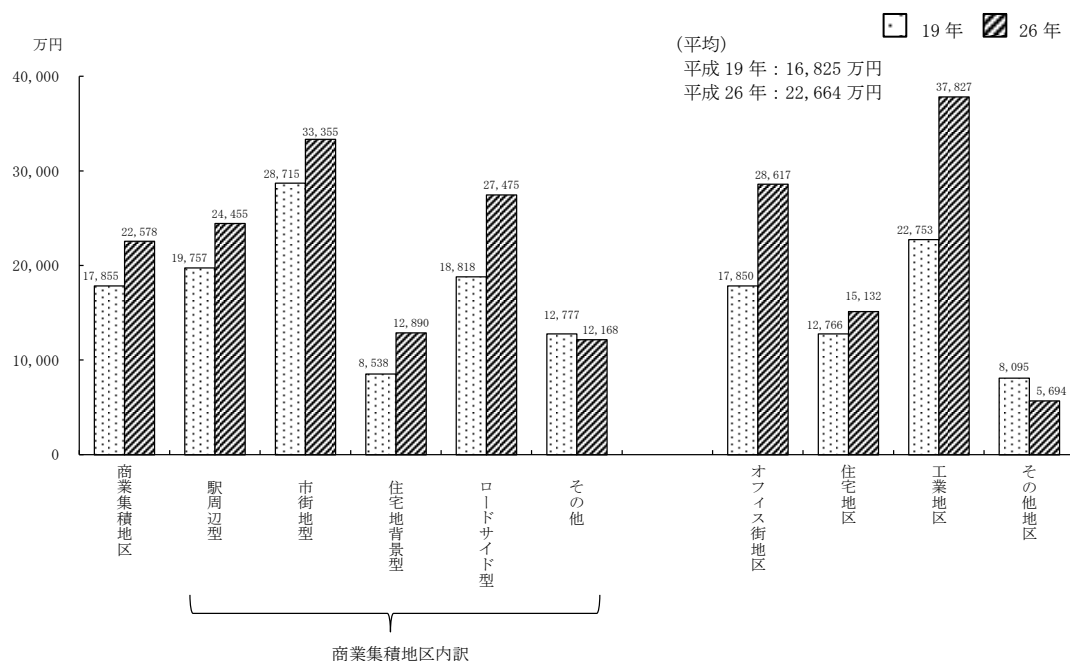


表21 立地環境特性地区別 1事業所当たりの年間商品販売額

立地環境特性地区	1事業所当たりの年間商品販売額			
	平成26年	平成19年	増加数	増加率
総数	22,664	16,825	5,839	34.7
商業集積地区	22,578	17,855	4,723	26.5
駅周辺型商業集積地区	24,455	19,757	4,698	23.8
市街地型商業集積地区	33,355	28,715	4,640	16.2
住宅地背景型商業集積地区	12,890	8,538	4,352	51.0
ロードサイド型商業集積地区	27,475	18,818	8,657	46.0
その他の商業集積地区	12,168	12,777	△609	△4.8
オフィス街地区	28,617	17,850	10,767	60.3
住宅地区	15,132	12,766	2,366	18.5
工業地区	37,827	22,753	15,074	66.3
その他地区	5,694	8,095	△2,401	△29.7

注) 1事業所当たりの年間商品販売額は、年間商品販売額を事業所数で割り、小数点以下を四捨五入したものである。

## 2 全国との比較（事業所数）

### 商業集積地区及びオフィス街地区は全国に占める割合が1割を超えている

東京都の小売業が全国に占める割合を立地環境特性地区別にみると、商業集積地区が14.5%、オフィス街地区が12.2%となっており、全国に占める割合は1割を超えている。

立地環境特性地区別に構成比をみると、全国で36.1%を占めている商業集積地区は、東京都では58.2%と全国と比べて22.1ポイント大きい。また、全国では20.2%を占めているその他地区は、東京都では0.9%となっている。

商業集積地区の内訳をみると、東京都は駅周辺型の構成比が60.2%と最も大きく、全国（構成比35.5%）と比べて24.7ポイント大きい。全国では構成比が22.2%の市街地型及び11.0%のロードサイド型は、東京都ではそれぞれ11.0%、3.4%となっている。（図21、表22）

図21 立地環境特性地区別 事業所数の全国比較

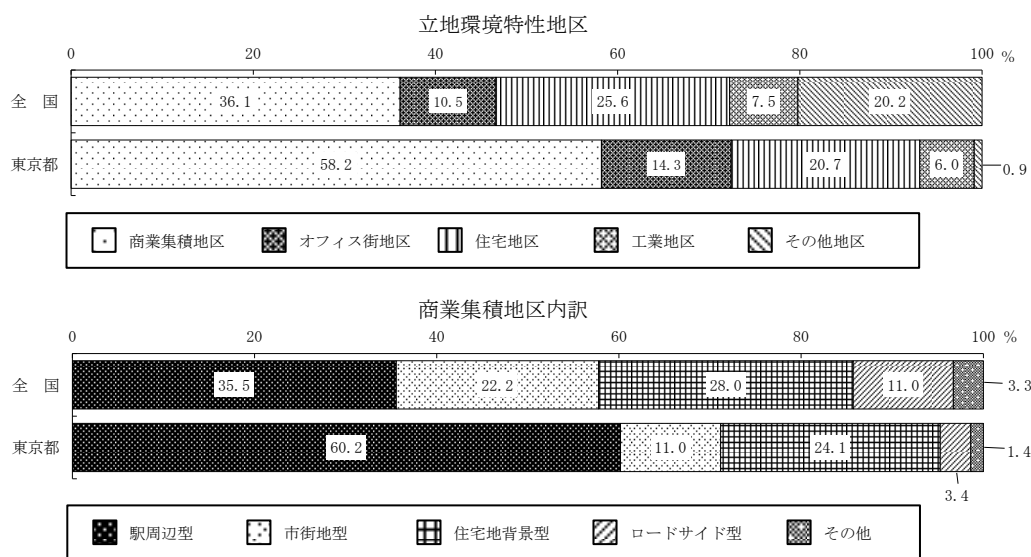


表22 立地環境特性地区別 全国に占める東京都の割合

特 性 地 区	全国			東京都			全国に占める割合
	実数	構成比		実数	構成比		
		総数	商業集積地区内訳		総数	商業集積地区内訳	
総 数	775,196	100.0	-	69,956	100.0	-	9.0
商 業 集 積 地 区	279,981	36.1	100.0	40,717	58.2	100.0	14.5
駅 周 辺 型 商 業 集 積 地 区	99,531	12.8	35.5	24,500	35.0	60.2	24.6
市 街 地 型 商 業 集 積 地 区	62,187	8.0	22.2	4,474	6.4	11.0	7.2
住 宅 地 背 景 型 商 業 集 積 地 区	78,259	10.1	28.0	9,812	14.0	24.1	12.5
ロ ー ド サ イ ド 型 商 業 集 積 地 区	30,797	4.0	11.0	1,368	2.0	3.4	4.4
そ の 他 の 商 業 集 積 地 区	9,207	1.2	3.3	563	0.8	1.4	6.1
オ フ ィ ス 街 地 区	81,578	10.5	-	9,978	14.3	-	12.2
住 宅 地 区	198,774	25.6	-	14,463	20.7	-	7.3
工 業 地 区	58,054	7.5	-	4,186	6.0	-	7.2
そ の 他 地 区	156,809	20.2	-	612	0.9	-	0.4

注1) 商業集積地区内訳の値は、商業集積地区の値を100.0としたときの割合である。

注2) 全国は「経済産業省大臣官房調査統計グループ構造統計室 平成26年商業統計表 立地環境特性別統計編（小売業）」による。

### 3 区市町村別状況

商業集積地区の事業所数は上位5区で全体の4分の1を占めている

立地環境特性地区別にみた区市町村別の事業所数は、商業集積地区では世田谷区が2570事業所、大田区が2238事業所、新宿区が2128事業所、渋谷区が2103事業所、豊島区が1752事業所の順となっており上位5区で全体の4分の1を占めている。

オフィス街地区では台東区が866事業所、千代田区が719事業所、足立区が672事業所の順となっている。

住宅地区は練馬区が1009事業所、江戸川区が982事業所、世田谷区が946事業所の順となっている。

工業地区は足立区が432事業所、江東区及び大田区が431事業所の順となっている。

(表23、24)

表23 立地環境特性地区別 区市町村別の事業所数（上位5区市）

順位	総数			商業集積地区			オフィス街地区		
	区市町村名	実数	構成比 %	区市町村名	実数	構成比 %	区市町村名	実数	構成比 %
	総数	69,956	100.0	総数	40,717	100.0	総数	9,978	100.0
1	世田谷区	3,715	5.3	世田谷区	2,570	6.3	台東区	866	8.7
2	大田区	3,428	4.9	大田区	2,238	5.5	千代田区	719	7.2
3	足立区	3,245	4.6	新宿区	2,128	5.2	足立区	672	6.7
4	新宿区	2,744	3.9	渋谷区	2,103	5.2	港区	663	6.6
5	渋谷区	2,660	3.8	豊島区	1,752	4.3	中央区	590	5.9
	その他の区市町村	54,164	77.4	その他の区市町村	29,926	73.5	その他の区市町村	6,468	64.8

順位	住宅地区			工業地区			その他地区		
	区市町村名	実数	構成比 %	区市町村名	実数	構成比 %	区市町村名	実数	構成比 %
	総数	14,463	100.0	総数	4,186	100.0	総数	612	100.0
1	練馬区	1,009	7.0	足立区	432	10.3	大島	183	29.9
2	江戸川区	982	6.8	江東区	431	10.3	八丈	86	14.1
3	世田谷区	946	6.5	大田区	431	10.3	あきる野市	69	11.3
4	足立区	925	6.4	葛飾区	348	8.3	青梅市	51	8.3
5	町田市	709	4.9	江戸川区	261	6.2	奥多摩町	43	7.0
	その他の区市町村	9,892	68.4	その他の区市町村	2,283	54.5	その他の区市町村	180	29.4

表 24 立地環境特性地区別 区市町村別の事業所数

区 市 町 村	総数	商業集積地区						商業集積地区以外				
		総数	駅周辺型	市街地型	住宅地背景型	ロードサイド型	その他	総数	オフィス街地区	住宅地区	工業地区	その他地区
総 数	69,956	40,717	24,500	4,474	9,812	1,368	563	29,239	9,978	14,463	4,186	612
区 部	52,011	31,640	18,286	3,974	8,089	782	509	20,371	8,841	8,197	3,316	17
千代田区	2,325	1,556	1,255	301	-	-	-	769	719	50	-	-
中央区	2,180	1,527	40	1,411	76	-	-	653	590	56	6	1
港区	2,113	1,100	292	488	312	-	8	1,013	663	257	91	2
新宿区	2,744	2,128	1,210	291	421	188	18	616	323	232	61	-
文京区	1,189	398	53	137	208	-	-	791	573	161	57	-
台東区	2,647	1,719	589	219	476	-	435	928	866	53	5	4
墨田区	1,656	1,061	599	251	211	-	-	595	325	9	260	1
江東区	1,950	1,256	255	297	554	110	40	694	180	82	431	1
品川区	1,927	1,020	807	40	173	-	-	907	491	245	171	-
目黒区	1,502	1,029	848	-	181	-	-	473	136	282	55	-
大田区	3,428	2,238	973	-	1,210	55	-	1,190	319	438	431	2
世田谷区	3,715	2,570	2,140	-	137	293	-	1,145	182	946	17	-
渋谷区	2,660	2,103	1,621	58	424	-	-	557	303	239	15	-
中野区	1,445	805	635	-	170	-	-	640	367	270	3	-
杉並区	2,468	1,531	873	159	491	-	8	937	365	552	20	-
豊島区	2,225	1,752	1,017	97	638	-	-	473	243	205	25	-
北区	1,760	1,064	710	-	354	-	-	696	389	189	118	-
荒川区	1,207	858	335	-	523	-	-	349	129	15	205	-
板橋区	2,138	1,015	615	-	400	-	-	1,123	323	541	258	1
練馬区	2,481	1,159	942	195	-	22	-	1,322	267	1,009	46	-
足立区	3,245	1,216	534	-	682	-	-	2,029	672	925	432	-
葛飾区	2,318	1,451	1,205	-	186	60	-	867	60	459	348	-
江戸川区	2,577	983	649	18	262	54	-	1,594	346	982	261	5
境界未定地域	111	101	89	12	-	-	-	10	10	-	-	-
市 部	17,171	8,990	6,208	494	1,715	519	54	8,181	1,106	6,073	822	180
八王子市	2,438	1,624	809	180	359	261	15	814	60	567	152	35
立川市	904	562	437	-	125	-	-	342	17	278	45	2
武蔵野市	1,179	851	799	-	52	-	-	328	140	184	4	-
三鷹市	553	271	129	-	142	-	-	282	47	221	14	-
青梅市	675	353	189	164	-	-	-	322	15	182	74	51
府中市	927	508	274	38	180	-	16	419	87	285	47	-
昭島市	516	245	181	-	64	-	-	271	20	189	60	2
調布市	918	440	440	-	-	-	-	478	104	319	55	-
町田市	1,755	909	657	33	88	131	-	846	45	709	77	15
小金井市	362	248	198	-	50	-	-	114	8	104	2	-
小平市	682	289	233	-	56	-	-	393	37	338	18	-
日野市	494	139	87	12	17	-	23	355	86	238	29	2
東村山市	520	219	185	-	34	-	-	301	41	233	27	-
国分寺市	460	303	181	49	73	-	-	157	20	131	6	-
国立市	358	228	184	-	44	-	-	130	7	107	16	-
福生市	290	106	47	-	30	29	-	184	50	123	10	1
狛江市	286	76	76	-	-	-	-	210	76	123	11	-
東大和市	401	111	-	-	111	-	-	290	45	213	32	-
清瀬市	286	159	107	-	52	-	-	127	5	118	4	-
東久留米市	450	185	108	-	77	-	-	265	35	206	24	-
武蔵村山市	418	168	-	-	80	88	-	250	18	196	36	-
多摩市	591	333	297	18	18	-	-	258	34	215	9	-
稲城市	241	91	62	-	19	10	-	150	8	127	14	1
羽村市	259	68	68	-	-	-	-	191	41	133	16	1
あきる野市	430	118	118	-	-	-	-	312	-	237	6	69
西東京市	778	386	342	-	44	-	-	392	60	297	34	1
郡 部	410	87	6	6	8	67	-	323	2	179	48	94
瑞穂町	214	81	6	-	8	67	-	133	2	75	44	12
日の出町	130	6	-	6	-	-	-	124	-	104	4	16
檜原村	23	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	23
奥多摩町	43	-	-	-	-	-	-	43	-	-	-	43
島 部	364	-	-	-	-	-	-	364	29	14	-	321
大島町	226	-	-	-	-	-	-	226	29	14	-	183
三宅町	26	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	26
八丈町	86	-	-	-	-	-	-	86	-	-	-	86
小笠原町	26	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	26